

# 東通村原子力発電所安全対策委員会開催

～安全協定の運用・原子力防災の取組の状況などを報告～



越善村長挨拶

3月20日、東通村防災センターにおいて、東通村原子力発電所安全対策委員会が開催されました。この委員会は、村内の関係機関の長等により構成されており、原子力発電所の状況の報告や確認などを行うとともに、ご意見などを伺い、村として、様々な対応をしているものため設置しているものです。



会議の風景

会議では、越善村長の挨拶の後、村から、東通原子力発電所東北電力1号機の安全協定の運用状況、原子力防災の取組状況や今後の計画、原子力防災訓練の実施状況、原子力災害医療の検討状況などについて報告をしました。委員から、乳幼児へ配慮した安定ヨウ素剤の事前配付方法、安定ヨウ素剤の使用期限と配布率の関係、村内医療福祉施設間の情報交換などについてご意見等がありました。



東北電力・東京電力から状況説明

また、東北電力㈱及び東京電力ホールディングス㈱から、それぞれの状況について説明がありました。福島第一原子力発電所事故から8年が経過しましたが、東北電力1号機は、原子力規制委員会の新規制基準適合性に係る審査が継続中です。東北電力では、安全対策工事は2021年度の完了を目指し、その後、地域の理解を得ながら準備が整った段階での再稼働を目指すとしています。また、東京電力1号機は、福島第一原子力発電所の事故への対応を最優先するため、一部の作業を除き、本格工事の開始を見合わせている状況です。

## 『忘れてない？ サイフにスマホに火の確認』（全国统一防火標語）

～平成31年 春の火災予防運動防火パレード出動式～



出動式での署員整列

「忘れてない？ サイフにスマホに火の確認」を統一標語に青森県春の火災予防運動が4月8日にスタート、14日までの期間で県内各地で火災予防運動が展開されました。運動初日の4月8日、東通消防署前で防火パレード出動式が開催され、東通村消防署員による車両点検などを行い、車両に乗り込み警鐘を



警鐘を鳴らしながら各地区へ向かう車両

鳴らしながらそれぞれの担当地区へと向かいました。東通村では、平成30年4月1日から平成31年3月31日の1年間に、3件の火災が発生しています。今年は、4月に入ってから乾燥した日が続いており、さらにこれから風の強い日が続くことが予想されます。火の取り扱いには、十分注意しましょう。